

株式会社RSテクノロジーズ

半導体再生ウェーハで世界市場No.1のトップ企業



RS Technologies
Leading Company in Reclaim Wafer

■会社プロフィール

RSテクノロジーズは、シリコンウェーハの再生事業では最も歴史があり、培った経験をベースとした技術力と最先端の生産設備を有し、お客様に高品質かつ低価格の再生シリコンウェーハを提供することにより、シリコンウェーハ再生業界では世界No. 1のシェアを誇ります。

台湾と中国に連結子会社を設立し、シリコンウェーハの再生事業拡大とプライムウェーハ事業への本格進出を進めています。

■会社概要

株式会社RSテクノロジーズ

代表者	代表取締役社長 方 永義
本社所在地	東京都品川区大井1-47-1 NTビル 12F
設立年月	2010年12月
	2016年9月 東証一部上場
	2022年4月 プライム市場へ移行
資本金	5,579百万円（2022年12月末時点）
売上高	49,864百万円（2022年12月期時点）



株式会社RSテクノロジーズ 三本木工場

所在地	宮城県大崎市三本木音無字山崎26-2
電話/FAX	0229-52-5803/0229-52-5804
従業員数	396名（2023年9月末時点）

■事業内容

株式会社RSテクノロジーズ 三本木工場

2011年1月より操業を開始し、シリコンウェーハの再生事業のメイン工場となり、日本国内をはじめ、台湾、中国、韓国、欧米の半導体メーカー向けを中心にグローバルに展開しています。

「地球環境を大切に、世界の人々に信頼され、常に創造し挑戦する」ことを経営理念として掲げ、シリコンウェーハの再生事業を軸に、三本木工場の敷地内にはメガソーラー設備を設置し、環境負荷低減にも努めております。



艾爾斯半導體股份有限公司（台湾）

2015年12月に株式会社RSテクノロジーズの連結子会社として艾爾斯半導體股份有限公司（台南工場）が竣工しました。

主に台湾及び東南アジアの半導体メーカー向けに再生シリコンウェーハ事業を展開しています。2019年には再生ウェーハの生産能力を拡充し、更なるシェア拡大を目指しています。



山東有研RS半導体材料有限公司（中国）

2020年3月に新合弁会社（山東有研RS半導体材料有限公司）を設立し、2020年10月に山東GRITEKの新工場を中国山東省徳州市に竣工しました。山東GRITEKではプライムウェーハ事業と再生ウェーハ事業を積極的に取り込んでおります。



■先輩社員からのメッセージ



良い製品ができるように日々精進しています！

製品を研磨する作業を行っています。ポリッシュ工程の作業で出来上がりの良し悪しが変わってくるので、お客様を意識した動きができるように心掛けています。

【所属：製造課 ポリッシュ工程 2020年入社 男性】

クリーンルームで検査の仕事をしています！

製品の仕分けや不良品のチェックをする仕事をしています。お客様によって仕分けの種類や方法が違います。早く覚えて先輩たちに追いつけるように頑張っています。

【所属：製造課 プレソート工程 2020年入社 女性】

■採用担当者からのメッセージ

<能力・成果主義を重視し、若くて意欲のある方が活躍できる企業を目指しています!!>

入社後、経験年数に応じて昇進・昇給が期待できる「年功序列主義」から、仕事ができる事を正当に評価し若手有能者に希望を抱かせる「能力主義・成果主義」に移行しつつあります。これからは、20代で主任や係長職などへの抜擢、30代で管理職である課長職への昇進も珍しくなくなります。今後会社は益々拡大し、管理的なポストも増えて行き、そのポストに就く人も当然必要になります。RSテクノロジーズは、意欲があり「上のポストを目指す」事を目標に頑張っている方にとって、チャンスは無限に広がっています。

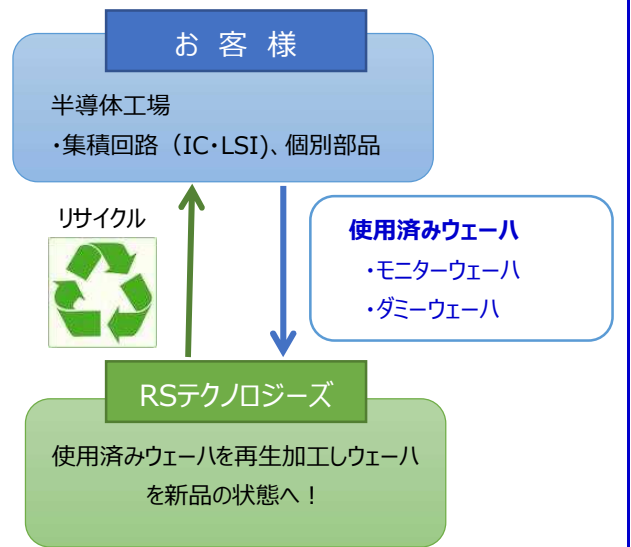
<採用部署担当者:総務課 中島 >

■製品・技術紹介

<シリコンウェーハ再生事業とは？>

半導体工場プロセス評価、出来栄評価のために『モニターウェーハ』が使用され、また、精密加工の安定性を高めるために『ダミーウェーハ』が使用されます。これらのモニター、ダミーウェーハは、1～数回使用されると使用不可となります。

弊社は、これらのウェーハをお預かりし、**再生加工をすることで新品の状態に戻し、再度同じ用途で使用していただく**サービスを行っております。



■当社の考える方向性

RSテクノロジーズは、再生ウェーハ事業+プライムウェーハ製造販売事業の総合ウェーハメーカーとして、常に大きな成長を続けるリーディングカンパニーであり続けたいと思っています。

企業の成長とともに、優秀な人材（人財）の採用と育成及び高精度化が進む半導体技術の向上を図り、お客様に最適な商品・サービスを提供をし、世界の人々に信頼される企業を目指してまいります。